



## 2学期終了にあたって

校長 植松 研吾

2 学期は、子供たちが学習や運動、そして学校行事に積極的に取り組んだ充実感のある八十二日間となりました。保護者の皆様方には、いつも多大なる御理解と御協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

さて、私はほぼ毎日、全学級の授業参観をしており、子供たちが「ともに高め合っているなあ」と感じることが多々あります。以下、その学習内容についてお伝えします。

V 3/3	め」と感じることが多くめりよう。めて、この子自門谷についてやはんじよう。
4組	・国語「諺&慣用句」…電子黒板を使って暗唱し、自分の好きな諺を発表した。
	「わにのおじいさんのたから物」…一人一役の音読劇に進んで挑戦した。
	・社会「都道府県」…かるたを使って、位置や特産物、名所等をすぐに覚えた。
1年	・国語「物語文・説明文」…句読点に気を付けて音読し、自分の考えを進んで
	書いたり発表したりしていた。平仮名や漢字を丁寧に書いていた。
	・算数「たし算・ひき算」…繰り上がり・繰り下がりに注意して計算していた。
2年	・算数「かけ算」…九九を完璧に覚えるため、毎日のように唱和していた。
	・生活「町探検」…見聞きしたことを仲間と協力してポスターにまとめた。
3年	・国語「百人一首」…歌を覚え、下の句が書かれた札を素早く取り合っていた。
	・算数「わり算」…早く商を立てるために九九を活用することを理解した。
4年	・算数「面積」…正方形や長方形を組み合わせた複合図形の面積を求める方法
	を進んで考え、よりよい方法を導き出した。
	・理科「物の温まり方」…火を使う実験で、安全を第一に考えて取り組んだ。
5年	・算数「分数のたし算・ひき算」…分母が異なる場合には通分して計算し、正
	答を求めるために約分する必要性を理解していた。
	・社会「わたしたちの生活と工業生産」…リモートによる工場見学に参加して
	知識を蓄え、更に関連資料から現状や課題を読み取ることができた。
6年	・算数「対称」…身の回りにある物から、線・点対称な形を進んで見付けた。
	・きらら学習「みんなに伝えたい、わたしたちの故郷」: 景観まちづくり学習
	…来たる2040年の韮山の未来像を独自に考えた。(景観・自然・歴史・福祉等)
	・音楽「校歌」…歌詞の意味を読み取り、作詞者が込めた思いを想像した。
	· 学校之过去尺度。松大部印(校类&学校に主教。松大司玉)(6.4.4 m)。明八)

さて、学校では来年度の教育課程(授業や学校行事等の教育計画)編成を既に開始しております。そのために、7月初旬と12月初旬に実施した「児童・保護者・教職員対象の学校評価アンケート」の集計結果を分析し、本校児童のよさや課題だけではなく、教育活動のよさや課題についても話し合い、改善策を練って前年度踏襲型にならないように編成を進めていきます。なお、決定事項につきましては学校だより等で随時お伝えするようにいたします。

明日から、十七日間の冬休みが始まります。冬休みを楽しく有意義に過ごした子供たちに1月9日の3学期始業式で会えるのを楽しみにしています。

それでは、御家族の皆様でよいお年をお迎えください。来たる令和6年が本校にとってもよい年でありますように!!